

Actifcol

(アクティブコール)

【機能・特徴】 **新規かつ重要な老化要因にフォーカスした、抗タルミ原料**

- ★ **老化の第4の要因**である**カルバミル化**に着目。
- ★ 長寿の源とされる**シイタケ**が由来のエキス。
- ★ **タルミ**に対して大きな効果を発揮し、健康的な**ハリのある肌**に導く。

若々しい肌とは？

コラーゲンの量や質が若々しい肌のカギを握ります。特に、I型コラーゲンは皮膚に最も多く含まれるタンパク質の一つで、組織の構造と強度に影響を与えます。コラーゲンの構造が崩れると、たるみやシワを引き起こします。

カルバミル化って聞いたことがありますか？

酸化や糖化などが**コラーゲン劣化の主要な要因**としてよく知られていますが、新たに「カルバミル化」が重要な要因の一つであることが分かりました。Actifcolはこのカルバミル化に着目して、原料開発が行われました。抗酸化や抗糖化などに加え、**カルバミル化を減少させることで、より健康的なハリのある肌**に導くことができます。

カルバミル化とは！

尿素が分解された際に生じるイソシアン酸と体内のコラーゲンなどのタンパク質が結合することで、産生したCDPs (Carbamylation derived protein: カルバミル化したタンパク質)が蓄積します。この現象によりコラーゲンの劣化を招きます。



カルバミル化を抑制するために・・・

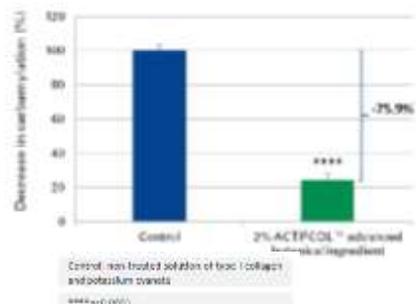
天然物の中から、カルバミル化を標的としてスクリーニングを行い、東アジアの**シイタケエキス**にたどり着きました。シイタケは、歴史的に**長寿の源**としても考えられ、老化の影響を遅らせるものとして信じられており、**抗酸化能**や**抗老化機能**を持つことが確認されています。強力な抗酸化力をもつ含流アミノ酸も含んでいます。

カルバミル化の減少

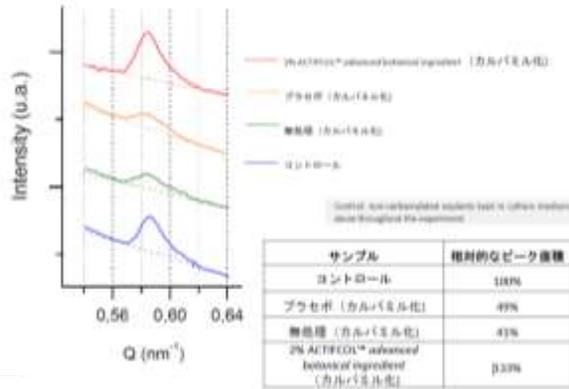
カルバミル化を減少させることができます。また、**コラーゲンの劣化低下**が期待できます。

☆カルバミル化の減少 **-75.9%**

(方法)20μg/mLのI型コラーゲンにシアン酸カリウム0.1Mの溶液を添加してカルバミル化を誘導。2%のACTIFCOLで処理。



コラーゲンの構造と組織の改善<分子構造>



コラーゲンのX線回折信号が回復したことから、**コラーゲンの分子構造が改善したことがわかります。**

(方法)

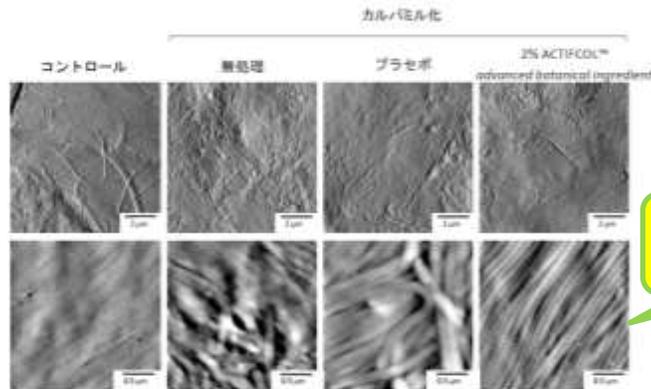
カルバミル化したヒトの皮膚の抽出物を2%のACTIFCOL、プラセボで処理したもの、または未処理のままにしたものをX線回折により分子構造解析。X線回折は、コラーゲンの微細構造のパターンを認識。狭くて強いピークは繊維が正しく配列されていることを示す。

コラーゲンの構造と組織の改善<フィブリル組織>

カルバミル化されたコラーゲンマイクロフィブリル (微細線維束) の組織化を改善しました。

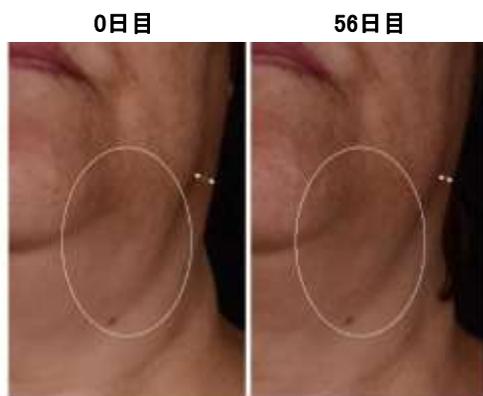
(方法)

カルバミル化したヒトの皮膚の抽出物を2%のACTIFCOL、プラセボで処理したもの、または未処理のままにしたものについて原子間力顕微鏡 (AFM) により、コラーゲンフィブリルの分布を分析。AFMはコラーゲン線維束の分布を示す顕微鏡画像を提供。



クリニカルテスト

- ・試験対象: 皮膚弛緩症の女性ボランティア 19名 (41歳~55歳)
- ・2%のActifcolのクリームを1日2回塗布して、56日間試験



顔周りのたるみが改善!



首回りのハリが改善され、ひだも減少改善!

【商品情報】

商品名: Actifcol™ advanced botanical ingredient

表示名称: 水、グリセリン、クエン酸Na、シイタケエキス、ソルビン酸K、安息香酸Na、フィチン酸

推奨配合量: 2% - 10%

製造元: Lubrizol

2022/1/10

これは原材料に関する成分内容の説明、科学的データの紹介等をしているものであり、効能効果を説明、保証するものではありません。また無断使用、無断転載を禁止します。